

島根県がん対策推進計画の取組状況（H26年度）

分野	施策の方向性	取り組むべき対策	H26年度の取組内容・実績など
がんの1次予防（発生リスクの低減）	食生活や運動習慣等の生活習慣の改善	食生活の改善	<p>【朝食の欠食や野菜不足、栄養バランスの偏り等の改善に向けて若い世代の体験を重視した取組を実施】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・わが家の一流シェフin島根料理コンクール（11/30） ～中・高・大学生、専門学校生が対象～ ・「しまね食育まつり」での料理体験・料理教室（10/26隠岐圏域、12/7浜田圏域） ・食育体験活動に参加できる団体をホームページで公表 ・健康づくり応援店店舗拡大 <p>【食育広報】TV、新聞、街頭キャンペーン</p> <p>【多分野、多機関等との連携で展開】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健康推進課・教育庁・農林水産部が連携、県・圏域・市町村・関係機関・団体が連携
		運動習慣の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・ロコモティブシンドロームの普及、研修等（出雲・大田・浜田・益田・隠岐圏域） ・夏休み、早起き、体そう、朝ごはん、歯みがきチャレンジ事業（出雲・大田・益田圏域） ・まめなウォーカー交流、自主取組、ウォーキング支援等（雲南・出雲・隠岐圏域） ・まめでいきいき3分体操の普及、ちょこっとウォーキングチャレンジ事業（職場や地域で）（大田圏域） ・元気アップまめなくん体操の普及（介護予防、地域で）（浜田圏域） ・運動チャレンジイベント（雲南圏域） ・からだスッキリ体操（医療機関で開発）の普及支援（益田圏域） ・ロコモ予防啓発チラシ作成（益田圏域）
	たばこ対策の推進	受動喫煙の防止対策	<ul style="list-style-type: none"> ・市町村庁舎や公民館等の敷地内禁煙・施設内禁煙の実施率は向上（全県） ・たばこの煙のない飲食店登録事業の拡大、たばこの煙のない理・美容店登録事業の拡大（全県） ・空気のきれいな施設の登録事業数の拡大、取組圏域の拡大（松江・出雲・県央・益田圏域に雲南・浜田圏域追加）
		未成年者の喫煙防止の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・学校での禁煙防止教育を実施 ・学校が実施する薬物乱用教室へ薬剤師等の講師を派遣する事業の開始
		たばこをやめたい人への支援	<ul style="list-style-type: none"> ・禁煙治療実施医療機関の情報提供を実施（健康推進課ホームページ） ・「禁煙支援薬局認定制度」の開始
		たばこ対策の普及啓発の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・第三次島根県たばこ対策指針を策定し、島根県たばこ対策推進宣言を実施 ・世界禁煙デー（5/31）に合わせて街頭キャンペーン等を幅広い関係者と実施。 ・TV放送による啓発（5/28） ・圏域毎に、地域の特性に応じた取組を実施。 ・様々な機会を捉えて啓発を実施していく。
	感染に起因するがんへの対策	肝炎に対する正しい知識の普及啓発	<ul style="list-style-type: none"> ・日本肝炎デー（7/28）及び肝臓週間（7/28～8/3）がある7月を重点普及啓発月間として啓発を実施。 ・肝炎の正しい知識や県による無料検査の実施、検査受検促進等を新聞広告、テレビスポットCM、県ホームページ等によりPR。 ・新聞に「肝炎の早期発見・早期治療」として特集記事を掲載。 ・全国健康保険協会島根支部、島根県看護協会の会報誌で啓発を実施。
		肝炎ウイルス検査の受診促進	<p>【県が行う肝炎ウイルス検査】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県が実施する肝炎無料検査を委託医療機関で実施。 ・出張肝炎無料検査と普及啓発イベントを出雲市内で実施。 ・街頭キャンペーン（松江駅前、浜田駅前銀天街）。 ・受検者数が過去最多であった。 ・引き続き、啓発広報を行い受検者数の促進を図る。 <p>【市町村が行う肝炎ウイルス検査】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市町村が実施する健康増進等事業及び市町村独自実施の人間ドック等での受診勧奨。
		適切な肝炎医療の提供	<ul style="list-style-type: none"> ・県、市町村が行った肝炎ウイルス検査の陽性者に対して受診勧奨（フォローアップ）を実施。 ・フォローアップ対象者に対して肝がん等重症化予防事業として、初回精密検査費用の自己負担分を助成。 ・肝炎支援手帳を4000部作成し、医療機関、市町村、保健所等へ送付。検査陽性者への配布を要請依頼している。
		子宮頸がん予防ワクチン接種の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・国は、平成25年6月、ワクチン接種後にワクチンとの因果関係が否定できない副反応事例報告があったため、事例を検証し適切な情報提供ができるまでの期間、積極的な接種勧奨を一時的に中止するとした。 ・国の動向（予防接種ワクチン分科会副反応検討部会の審議状況）を注視していく。 ・県内における中核的な役割を担う医療機関として、島根大学医学部附属病院を協力医療機関に選定した。

分野	施策の方向性	取り組むべき対策	H26年度の取り組内容・実績など
がんの2次予防（早期発見・早期治療）	がん検診受診者数の増加に向けた取組の推進	がん検診の普及啓発の推進	<ul style="list-style-type: none"> 幅広い関係者が一体となって全県的ながん征圧月間キャンペーン啓発活動を実施（9月）。（がん検診啓発サポーター、地区健康づくり協議会、公民館、婦人会、商工会、企業、マスコミ、病院、検診機関、健康長寿しまね推進会議構成団体、市町村、保健所、県庁等）※島根県がん対策推進議員連盟も参加。 がん検診受診率50%達成キャンペーン活動を実施（10月）。 がん検診啓発サポーターによるがん体験談の講話を随時、実施。 来客・顧客への検診受診を呼びかけるがん検診啓発協力事業所の登録事業を随時、実施。登録は増加しており更に拡大を図る。 事業所への出前講座や事業主セミナーの実施。 島根がん対策キャンペーン「知ろう、語ろうがんのこと」（H26.10.5 大田市に於いて開催）
		女性の乳がん、子宮がんの検診受診者増加に向けた取組の強化	<ul style="list-style-type: none"> 乳がん検診受診率向上講習会を実施（3/21） 女子大生による子宮頸がんの知識の普及啓発及びがん検診受診勧奨の実施。大学祭、新聞での啓発を実施。 市町村が実施する時間外子宮がん検診への補助を実施。
		検診体制の整備	<ul style="list-style-type: none"> マンモグラフィ読影力向上のため読影医師や放射線技師を対象に講習会を開催。 大腸がん従事者講習会を実施（2/1）
		未受診者・要精密検査者への受診勧奨	<ul style="list-style-type: none"> 市町村に国補助金の効果的活用による取組を促した。 市町村に要精密検査者への受診勧奨・精検受診状況の把握を進めていただくよう依頼。
	効果的ながん検診の推進	がん検診の精度管理や事業評価の実施	<ul style="list-style-type: none"> 保健所が乳がん精度管理委員会や市町村がん対策検討会を開催。 国のがん検診あり方検討会の動向を注視しながら生活習慣病検診管理指導協議会・各部会を開催 乳がん部会（1/14） 胃がん大腸がん部会（1/22） 子宮がん部会（1/29） 肺がん部会（2/5）
		効果的ながん検診を実施するためのデータ収集・分析	<ul style="list-style-type: none"> がんの死亡、罹患、検診受診に関するデータ分析を保健環境科学研究所で行い関係会議で紹介。データ分析を継続実施する。

分野	施策の方向性	取り組むべき対策	H26年度の取り組内容・実績など
がん医療の充実	がん医療連携体制の強化	拠点病院等のあり方検討及び情報提供の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・ 島根県がん診療ネットワーク協議会 日時：平成26年3月19日（木） 場所：島根大学医学部本部棟 内容：各部会からの報告等 参加者：協議会参加病院長、参加病院事務担当者
		がん医療の地域連携体制の確保	<ul style="list-style-type: none"> ・ 島根大学医学部附属病院を中心に医師派遣実施 ・ 地域連携パスの活用 ・ 「がん診療連携推進病院」や「がん情報提供促進病院」など、県独自のがん診療病院制度により連携を推進
		地域連携クリティカルパスの推進	<ul style="list-style-type: none"> ・ がん診療ネットワーク協議会地域連携部会 日時：平成27年1月22日（木） 場所：島根大学医学部本部棟 内容：各病院の現状と課題 参加者：パス策定病院担当
	各医療機関の機能の充実	チーム医療の体制整備	<ul style="list-style-type: none"> ・ 拠点病院において、月1回以上カンサーボードを開催
		インフォームド・コンセント、セカンドオピニオンの体制整備	<ul style="list-style-type: none"> ・ セカンドオピニオンの活用について記載した「しまねのがんサポートブック」（平成26年3月発行）を拠点病院等で活用。
	手術療法、化学療法、放射線療法の推進及び医療従事者の育成	2次医療圏単位における医療連携体制の構築	<ul style="list-style-type: none"> ・ 松江、出雲、浜田各圏域については、拠点病院を中心に、手術療法、化学療法、放射線療法を実施 ・ その他の圏域については、手術療法や化学療法には対応しているが、放射線療法が実施できる医療機関はなく、地域連携パスを活用するなど拠点病院と連携しながら、がん診療を提供
		がん医療従事者の育成支援	<ul style="list-style-type: none"> ・ がん診療連携拠点病院機能強化事業（国及び県補助） 拠点病院の以下の活動の支援 がん医療従事者研修 院内がん登録促進 がん相談支援 普及啓発、情報提供 等 実施：5拠点病院 26年度実績：33,000千円（3病院分） ※交付決定ベース ・ がん診療連携推進病院等機能強化事業（県単） 県指定の推進病院の活動支援 26年度実績：5,385千円 ・ がん医療従事者育成支援事業（県単） がん医療スタッフの研修会等参加支援 26年度実績：1,479千円（5病院、延べ29名） ・ がん専門看護師等緊急育成事業（県単） がん専門看護師及び認定看護師の育成支援 26年度実績：1,917千円（4病院、6名） ・ がん看護体制整備事業（県単） がん看護体制の機能向上のための外部コンサルを実施 26年度実績：1,750,592千円（2病院） （・がん募金活用事業（医療従事者養成支援））
		がん医療従事者の育成	<ul style="list-style-type: none"> ・ 拠点病院及び情報提供促進病院へ、国立がんセンターの研修について情報提供 ・ がん拠点病院看護管理者との意見交換会 日時：平成26年12月24日（水） 場所：ビックハート出雲 内容：看護関係事業について協議 出席者：看護協会、拠点病院看護部長、県担当者 ・ 薬剤師のためのオンコロジーセミナー 日時：平成26年9月20日（土） 場所：くにびきメッセ 内容：講演「経口分子標的抗がん剤の個別化アプローチ」 共催：県、島根県薬剤師研修協議会、島根県病院薬剤師会、一般社団法人島根県薬剤師会
	病理専門医の育成支援	<ul style="list-style-type: none"> ・ がん診療連携拠点病院機能強化事業（国及び県補助金）において、専門病理居の養成及び病理診断業務の軽減を図るための病理診断補助員の確保に要する経費を補助 	

分野	施策の方向性	取り組むべき対策	H26年度の取り組み内容・実績など
	5大がん以外のがん・小児がんの対策	5大がん以外のがんに関する診療情報等の情報提供	・院内がん登録参加病院の診療情報を平成26年度から県ホームページ上で公表
		小児がんの診療体制・医療連携体制の構築	・25年7月、小児がん拠点病院である広島大学病院と中四国の16病院により「小児がん中国・四国ネットワーク会議」が発足。月1回、テレビ会議により開催。 ・26年1月以降、上記ネットワーク会議へ各県担当者も議題に応じて参加。
		小児がん患者及び家族への支援	・小児がん患者の支援、支援制度について、「しまねのがんサポートブック」（平成26年3月発行）に記載（第5部「子どもの支援について」）
		小児がんに関する普及啓発の推進	・県ホームページに小児がんについて掲載
		血液がん患者に対する支援	・島根県骨髄バンク登録推進指針の策定（期間：H26年度～H29年度） ・献血併行型ドナー登録会、骨髄バンク単独のドナー登録会（松江・隠岐）の実施 ・普及啓発事業の実施
緩和ケアの推進	緩和ケアに携わる医療従事者の育成	緩和ケアの基本的な技術等を習得するための研修会の実施	・医師に対する緩和ケア研修会の開催（各拠点病院主催5回実施） ・医師以外の医療従事者に対する緩和ケア研修会の開催（上記と同時開催） ・松江市立病院で島根県医師会の主催による緩和ケア研修会を開催（H27.1.31～2.1） ・H26受講者数 医師 109名 コメディカルスタッフ 39名
		緩和ケアに携わる医療従事者を育成するための各種支援の実施	・緩和ケアアドバイザー養成研修事業の継続実施 22名修了
	在宅における緩和ケア提供体制の推進	2次医療圏における在宅を含めた緩和ケア提供体制の整備	・各保健所が事務局となる「緩和ケア検討会」や「緩和ケアネットワーク会議」等の連携会議を開催。 ・在宅緩和ケアに係る圏域内情報収集等による提供体制の整備に向けた検討の実施。
		県全体における在宅を含めた総合的な緩和ケアの推進	・緩和ケア地域連携パスの検討 ・年度末に県緩和ケア総合推進委員会を開催 ・緩和ケア提供体制の確立を目指し、在宅医療の推進等関連事業との連携調整を図る。
緩和ケアの普及啓発	緩和ケアを普及啓発するための講演会等の実施	・各圏域における研修会等の企画調整・実施（医療機関、保健所等主催）	

分野	施策の方向性	取り組むべき対策	H26年度の取り組内容・実績など
患者・家族等への支援	がん相談支援体制の充実	がん相談支援センターの認知度向上対策の強化及び相談支援体制の充実	・4/1 島根大学医学部附属病院に「がん患者・家族サポートセンター」を設置（※島根県委託事業）
		がん情報提供促進病院における相談機能の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・県内でがん相談に携わる医療従事者を対象とした研修会を開催（※がん患者・家族サポートセンターへの委託事業） 10/4 東部地区研修 11/15 西部地区研修 ・がんと就労をテーマに公開セミナー開催 2/14松江テルサ （主催）島根県がん診療ネットワーク協議会がん相談部会／国立がん研究センター
		ピアサポートの充実	<ul style="list-style-type: none"> ・島根県がんピアサポーター相談会（※がん患者・家族サポートセンターへの委託事業） 6/4浜田医療センター 相談者 5組（5人） 7/2県立中央病院 相談者 6組（6人） 8/6島根大学病院 相談者 11組（17人） 8/26大田市立病院 相談者 4組（6人） 9/18隠岐病院 相談者 3組（3人） 10/12松江赤十字病院 相談者 2組（2人） 11/5益田赤十字病院 相談者 2組（2人） 12/9島根大学病院 相談者 7組（7人） 1/20浜田医療センター 相談者 1組（1人） 2/7松江市立病院 相談者 4組（4人） 計 45組（53人） ・島根県がんピアサポーターフォローアップ研修（※がん患者・家族サポートセンターへの委託事業） 9/14島根大学病院
	がん患者団体等への支援	がん患者団体等についての情報提供の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・4月 がんサポートブックの配布 ・県ホームページ「しまねのがん対策」のリニューアル【平成26年度中】
		患者・家族との意見交換会の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・がんサロン訪問による意見交換会 ① 5/2 益田がんケアサロン、ほっとサロン益田 ② 10/23 雲南サロンひだまり ③ 10/29 ほっとサロンふらた ④ 11/5 ほっとサロン浜田 ⑤ 12/7 がんサロンおおだ ⑥ 12/19 くつろぎサロン ・がんピアサポート事業に関する意見交換会 ① 12/9 東部（会場：島根大学医学部附属病院） ② 1/20 西部（会場：浜田医療センター） ・県全体意見交換会・交流会 1/23 会場：出雲市民会館 ・がん患者団体等と拠点病院長等の意見交換会 3/19 会場：島根大学医学部附属病院
	がん患者の就労を含めた社会的な問題への対応	事業所等への周知や働きかけ	<ul style="list-style-type: none"> ・がんと就労をテーマに公開セミナー開催 2/14松江テルサ （主催）島根県がん診療ネットワーク協議会がん相談部会／国立がん研究センター
		就労等の問題に関する相談支援体制の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・社会保険労務士と連携した就労相談会を開催（※がん患者・家族サポートセンターへの委託事業） 8月28日、10月29日、12月16日、2月20日 島根大学病院にて実施
		就労に関するニーズや課題等の調査	<ul style="list-style-type: none"> ・がん患者の就労等に関する実態調査を実施
		患者の経済的負担を軽減するための支援	<ul style="list-style-type: none"> ・がん先進医療費利子補給事業（がん対策募金による）の実施

分野	施策の方向性	取り組むべき対策	H26年度の取り組み内容・実績など
がん登録の推進・活用	がん登録の推進	院内がん登録の実施医療機関の促進	<ul style="list-style-type: none"> ・H26年度第1回がん登録実務者研修会の実施(5/31) ・H26年度第2回がん登録実務者研修会の実施(10/11) ・H26年度第3回がん登録実務者研修会の実施(2/14) ・院内がん登録未実施の病院に対して、参加を依頼
		地域がん登録の精度向上	<ul style="list-style-type: none"> ・H26年度第1回がん登録実務者研修会の実施(5/31) ・H26年度第2回がん登録実務者研修会の実施(10/11) ・H26年度第3回がん登録実務者研修会の実施(2/14) ・全国がん登録の開始を控え、地域がん登録未実施の病院に対して、参加を依頼
	がん登録の活用	地域がん登録の周知	<ul style="list-style-type: none"> ・島根県のがん登録を県HPに掲載 ・医療圏別のデータに加え、市町村別のがん罹患状況等を追加
		がん登録データの分析体制の構築	<ul style="list-style-type: none"> ・島根県のがん登録(平成23年集計)を公開 ・島根県院内がん登録(平成23年集計)を初めてHP上で一般公開 ・地域がん登録データの分析体制の構築検討(保健環境科学研究所等との連携)
がんに関する普及啓発・情報提供の推進	がんに関する普及啓発の推進	がんに関する知識などの普及啓発の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・「がん検診啓発セミナーin島根」の開催 7/22 くにびきメッセ(松江市) ・がん征圧月間(9月)キャンペーン啓発活動の実施 ・島根がん対策キャンペーン「知ろう、語ろうがんのこと」の開催 10/5 あすてらす(大田市)(入場者数 約150人)
		幅広い関係者と連携した啓発活動の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・がん検診啓発サポーターによる活動(がん体験談の講話など)の実施。 ・がん検診啓発協力事業所の登録事業の実施
	がんに関する情報提供の推進	県及び市町村による情報提供の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・県ホームページ「しまねのがん対策」のリニューアルを実施
		ホームページ以外のメディア等による情報提供	<ul style="list-style-type: none"> ・県の広報媒体(新聞、ケーブルテレビ局等)を活用した啓発の実施 ・新聞社の協力による「がん検診率向上キャンペーン」の実施 ・がん検診等の啓発チラシの配布 ・がんサポートブックの配布
		医療機関からの情報提供の促進	<ul style="list-style-type: none"> ・拠点病院等で開催される公開講座等の情報を県ホームページ「しまねのがん対策」に掲載
		患者が必要とする情報の提供	<ul style="list-style-type: none"> ・4月 がんサポートブックの配布
患者・家族の学習環境の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・県立図書館におけるがん関連図書の整備(170冊) 累計1,394冊 		

分野	施策の方向性	取り組むべき対策	H26年度の取り組内容・実績など
がんに関する教育・研究の推進	子どもに対するがん教育	生活習慣の正しい知識と適切な自己管理能力の習得	<p>【教員へのがん教育の周知】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健康教育（学校保健）研修会にて保健主事を対象に説明及び取組要請（7/1.2） ・雲南市教研養護教諭部会において説明及び取組要請（10/15） ・保健だより記事案の提供（保健体育課健康づくり推進室ホームページ）
		命の大切さを学び病氣と闘う人に対する理解と意識づくり	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校、高等学校から依頼を受けて、がん検診啓発サポーター・保健所・学校が連携して行う子どもたちへのがん教育が始まった。 ・がん教育漫画本「がんのひみつ」を子ども達が集う機関等に配布。
	大学におけるがん医療従事者の育成・研究の推進	がん専門医等医療従事者の育成	<p><島根大学医学部></p> <p>島根大学がん医療従事者研修会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日時：平成26年8月23日 内容：講演「転移性及び原発性骨悪性腫瘍の治療とリハビリテーション」 実施部署：リハビリテーション部 ・日時：平成26年10月21日 内容：講演「地域医療と緩和ケア -岩手県の取り組み-」 実施部署：緩和ケアセンター ・日時：平成26年11月11日 内容：講演「禁煙・飲酒と口腔がん」 実施部署：歯科口腔外科 ・日時：平成27年1月23日 内容：講演「肺癌の分子標的治療」 実施部署：がんプロフェッショナル養成プラン <p><島根県立大学出雲キャンパス></p> <p>がんサロン訪問や検診の啓発活動を共に行い、また、がんサロン関係者やがんピアサポーターを講師とする招致講義「がんと共に生きる」を毎年開催し、本県における健康課題やがん患者を理解する機会とした。</p>
	がんの臨床研究等の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・平成26年4月、島根大学医学部附属病院に臨床研究センター設置。 ・島根大学バイオバンクが病理部を中心に整備された ・臨床研究コーディネーター等を配置し、がんに関する治験を実施している他、各診療科においてもがんに関する臨床研究を実施 	